

# はじめての群馬大学大会

第1回群馬大学オリエンテーリング大会 2015年3月22日 群馬県前橋市

群馬大学が初めて大会を開催した。荒牧キャンパスはスプリントレースを行うのに最適のテレインだ。

2014年3月22日(日) 群馬県前橋市  
群馬大学荒牧キャンパス  
第1回群馬大学オリエンテーリング大会

## ロング

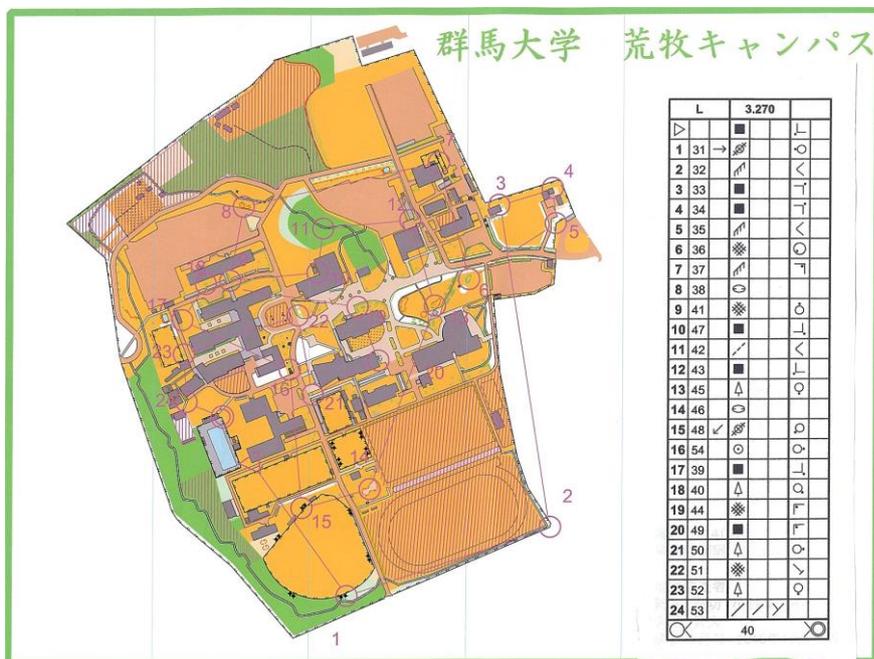
- 1 戸上直哉 0:15:26
- 2 川田将太 0:16:39 ReonCompany
- 3 立川悠平 0:16:51 老神温泉 OC

## ミドル

- 1 岩野康平 0:13:43 群馬大陸上部
- 2 澤田尚吾 0:16:23 群馬大陸上部
- 3 野口宇宙 0:17:15 筑波大学

## ショート

- 1 小柴滉平 0:14:23 筑波大学
- 2 栗原佑典 0:14:55 筑波大学
- 3 宮田優花 0:15:33 筑波大学



キャンパスマップを使用したスプリント競技。縮尺 1:4,000 等高線間隔 2.5m



広々とした大学キャンパスを走る参加者

## 祝！第一回大会

大学クラブが独自の競技大会を公開で行うことは、それだけ活動が充実してきていることを意味する。このたび群馬大学が初めての大会を開催したことは素直に喜ぶたい。

## スプリント向けのテレイン

本格的スプリントオリエンテーリングを行うことは、実はミドルオリエンテーリングより障壁が高い。それはスプリント独自の課題設定を行うことができる場所を、競技者が爆走できる環境を整えることが実に大変だからである。

日本で最もスプリント競技が実施しやすいテレインは大学構内だと思う。群馬大学荒牧キャンパスを走った今回尾それを実感した。限界までスピードを上げた中でのナビゲーション。そんな環境の中でルート選択を迫るコースセッティング。なかなかワクワク、ドキドキのレース展開だ。

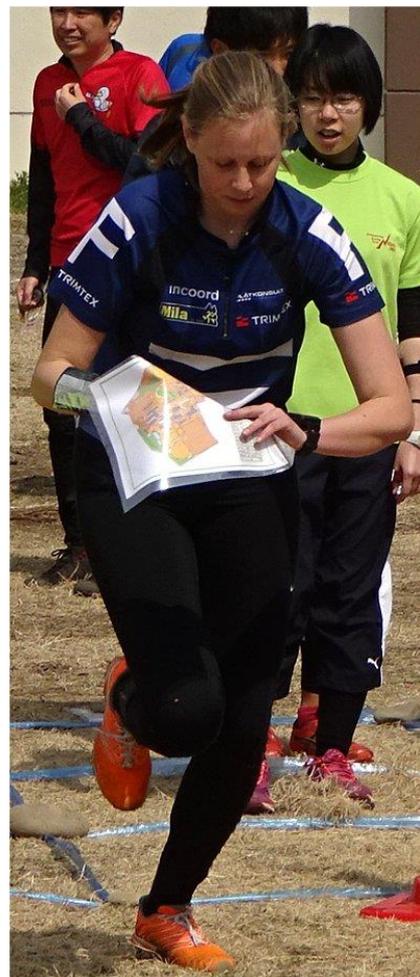


## スピード勝負

ロングコースは3.3km 24 コントロール。加減速や方向転換が多く求められるコースであるが、トップは5分/kmを切っている。このコースはスピードが求められた。

おじさんたちのスピードでは若者に到底ついてゆけない。だがこのテレインでスピードがあればまだどれだけ楽しいだろうか。改めてスピードと体のキレの快感を味わうためにトレーニングしたいと思うようなレースだった。

(木村佳司)



長野県に留学中のスウェーデン人・ユニア